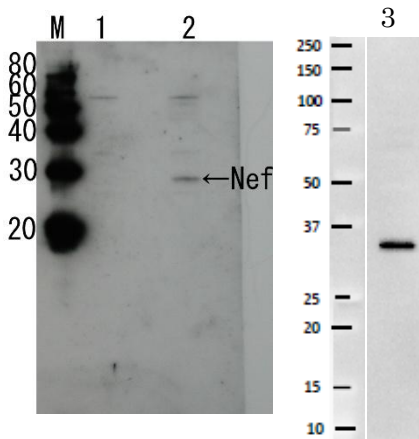


抗 HIV-1 Nef 抗体、ウサギ抗血清

商品コード	65-015
容量	100 µl
保存	-20℃ 凍結融解を避ける
濃度	N/A
バッファー	0.09% アジ化ナトリウム添加
純度	ウサギ抗血清
抗原	大腸菌で発現した全長の HIV-1 Nef タンパク質。Tag は付いていない。
アイソタイプ	ウサギ IgG
反応性	HIV-1 及び HIV-2 の Nef タンパク質と反応
アプリケーション	1. ウェスタンブロット (1/1,000-1/3,000) 2. ドットブロット (1/3,000) 3. 免疫沈降 (ユーザーが最適条件を決める) 4. ELISA (ユーザーが最適条件を決める)
背景	HIV-1 Nef タンパク質は、エイズウイルス複製の初期に合成されるアクセサリー蛋白質の1つで、感染細胞内に多く存在する。当初、ネガティブ因子(negative factor)からこの名前がついたが、現在では、エイズウイルスの最も重要な生物学的特性を担う蛋白質として注目されている (1)。この蛋白質は、宿主 T 細胞にある情報伝達蛋白質に直接作用し、エイズウイルス感染に、あるいは感染細胞の生存維持に有効に働き、非感染細胞に対しては、アポトーシスを誘導する (2)。また、エイズウイルスの感染に重要な CD4 や MHC といった細胞表面のレセプター蛋白質のエンドサイトーシスや分解にも関係している。
Data Link	UniProtKB: P03406 (NEF_HV1BR) GenBank: AAA44988.1
画像	 図 1 抗 HIV-1 Nef 抗体を用いたウェスタンブロット法による Nef 抗原の検出 レーン 1: MT4 細胞抽出液 レーン 2: HIV-1 (LAI 株) 感染 MT4 細胞抽出液 レーン 3: HIV-2 (UC2 株) 感染細胞抽出液 抗血清は 1,000 倍希釈して使用
文献	1. Arora VK <i>et al</i> "Nef: agent of cell subversion." <i>Microbes Infect</i> 4 : 189-199 (2002) Review PMID: 11880052 2. Fackler OT and Baur AS "Live and let die: Nef functions beyond HIV replication." <i>Immunity</i> 16 :493-497 (2002) Review PMID: 11970873
※本製品は研究用です。診断および軍事目的に使用することはできません。	